

国際共同研究事業
欧州との社会科学分野における国際共同研究プログラム
(Open Research Area for the Social Sciences)
平成30年度実施報告書

平成 31 年 3 月 26 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

共同研究代表者

所属機関・部 局 慶應義塾大学・経済学部

職・氏名 (ふりがな) 准教授・井深 陽子

1. 事業名 国際共同研究事業欧州との社会科学分野における国際共同研究プログラム

2. 研究課題名

(和文) 介護における社会経済格差と制度が格差に与える影響に関する研究：国際比較の視点から

(英文) How are varying care systems associated with inequalities in care and wellbeing in later life?

3. 共同研究実施期間（全採用期間）

平成 31 年 3 月 1 日 ～ 平成 34 年 2 月 28 日 (3 年 0 ヶ月)

4. 研究参加者（代表者を含む）

(1) 日本側参加者 6 名

(2) 欧州側研究者 9 名

5. 主要な物品購入状況（単価（一品又は一組）若しくは一式の価格が50万円以上のものを購入した場合は記載）

物品名	仕様 型・性能等	数量	単価(円)	金額(円)	設置研究機関 名
該当なし					

備考：本事業の委託費と他の経費とを合算使用する際は、合算使用した旨を備考欄に記載した上で、金額は本事業の委託費によるもののみ計上してください

8. 研究実施状況

※ 申請書内容及び当該年度実施計画書の「5. 本年度実施計画の概要」と対応させつつ、当該年度の研究の実施状況を簡潔に日本語にて記入してください。

3月上旬に日本チームでのプロジェクト会議を行った。プロジェクト会議では、3年間の研究計画に関する打ち合わせと、4月の欧州チームとの合同会議での議題について議論を持った。分析に利用するデータについて取りまとめた上で、申請の準備を開始した。また、個票データの分析に必要なインフラの整備に着手した。

9. 研究発表（平成 年度の研究成果）

【雑誌論文】 計（ 0 ）件 うち査読付論文 計（ 0 ）件

通番	共著の有無*	著者名		論文標題			
①		雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
②		著者名		論文標題			
③		雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	

【学会発表】 計（ 0 ）件 うち招待講演 計（ 0 ）件

通番	発表者名		発表標題	
①				
	学会等名	発表年月日	発表場所	

【図書】 計（ 0 ）件

通番	共著の有無*	著者名		出版社	
①		書名	発行年	総ページ数	

*欧州各国研究代表者との共著がある場合は○、欧州各国研究代表者との共著であり論文内に事業名を明記している場合は◎と記入した上で、明記されている箇所（頁、巻頭、巻末等）を記入。

*足りない場合は適宜行を追加して下さい。

1. この報告書は、最終年度を除く毎年度提出してください。
2. 本会の事業報告等に記載するための適当な写真がありましたら、説明を付して添付してください。
3. この報告書の1.～5.及び8.～9.は、本共同研究の成果として本会ホームページに掲載するほか、報告書全てを閲覧用に公開します。また、この報告書を本会の事業報告として刊行する場合、内容に影響しない範囲で修正を行うことがあります。